

教育目標 ①家族や地域を支える「自立」した大人へ ②学ぶ姿勢を持ち続け「成長」していく大人へ
令和元年（2019年）10月11日（金） 熊本県立湧心館高等学校長 郷 慶次

《通信制》9月15日（日）前期卒業式、10月1日（火）後期入学式 〈前期卒業式式辞（抜粋）〉

…皆さんが本校通信制で学んだ期間は長短有り、一人一人が、それぞれの学び方、過ごし方を考えて高校生活を送ったことと思います。スクーリングのために登校し、レポートを作成して郵送し、前期・後期の考査を受講することで、進級し、卒業する。言うことは簡単ですが、「学習手帳」に記載されている文面を理解し、ミスの無いように手続きを行い、勉強に励み、必要な単位を取っていくことは容易ではなかったと推察します。

加えて、レポート提出は期限厳守、スクーリングで遅刻すると入室が許されず、厳しいと感じた人もいたと思います。しかし、勉強したいと願う人が思う存分に学び、通信制課程を卒業したいと願う人が卒業証書を手にするためには、単位を認定するためのスクーリング、レポート提出、考査の実施においては、大切で必要な決まりごとであります。このような学校の約束事を確実に実行し、卒業する皆さんには、学習面での力のみならず、世の中のルールや決まりごとを理解し、判断し、実行する力など社会で生きていく力も身に付けたと思っています。皆さんの本校在学中の努力を心から讃えるとともに、皆さんが社会で力強く、賢く生きていくことを心から願っています。

《全日制》9月25日（水）正門の清掃

昼休みの後、13時30分からの15分間は掃除の時間。外に出てみると1年1組の生徒たちが正門付近の草取りをしていました。汗ばむ陽気の中、植込みの草取りに時間いっぱい精を出す生徒たちに感心しました。

《全日制》10月5日（土）体育大会

清々しい秋晴れの下、第14回体育大会を開催しました。100m走やリレー、長縄跳び、女子の棒引き等の4団対抗のプログラムでは大きな応援の音が響き、若さ溢れた女子のダンスでは笑顔があり、男子の組体操は見応えがありました。部活動紹介でも行進の後、各部のユニフォーム姿に加え、白衣姿の理科部もリレー競争に参加し、大変盛り上がりました。また、グラウンド中央では書道部が衝立の広用紙に揮毫（きごう）を披露し、太鼓部は見事な演奏を聞かせてくれました。

グラウンド東側に立てかけられた4団のパネルは8月頃から3年生の各クラスで生徒たちがブルーシートを敷いてベニア板に描いていたものでした。女子のダンスも早い時期から放課後に残って振り付けの練習をしていました。このような自主的な行動も体育大会の成功につながったと思います。保護者の皆様には早朝から来校して声援を送っていただきありがとうございました。

《定時制》10月7日（月）後期始業式 校長訓話（抜粋）

…来春、定時制卒業予定の生徒の皆さんが校長室のドアをノックし、「印鑑をお願いします」と述べて校長室に来てくれています。就職や進学願書に印鑑をもらうためです。生徒の皆さんから就職や進学の試験に向けた話などを聞くことができ、私にとって楽しい時間となっています。是非、自らの力で進路を実現して欲しいと願っています。後輩の皆さんは自らの1年後、2年後、3年後を想像し、進路や将来を考えて欲しいと思います。後期は日々の授業に加えて、10月13日（日）に定通文化大会、11月8日（金）に創立40周年記念式典、12月12日（木）に第12回湧定祭を開きます。皆さんがいろいろなことに挑戦して、湧心館高等学校定時制の新たな伝統を築いて欲しいと期待をしています。（写真：9/30 前期終業式での表彰式）

